**DXプラズマプロセス委員会　入会のご案内**

DXプラズマプロセス委員会　委員長　金子俊郎

DXプラズマプロセス委員会は、日本学術振興会の産学協力委員会の一つであり、日本学術振興会プラズマ材料科学153委員会の後継として令和5年4月に設立いたしました。

日本学術振興会は、昭和天皇の御下賜金をもとに昭和7年に創設されました。その活動は、学術研究の助成、研究者の養成、学術に関する国際交流の促進、大学改革や大学のグローバル化の支援など多岐にわたっております。日本学術振興会では、本事業の意義・目的を踏まえ事業として、その趣旨に賛同した学界と産業界の会員が参加するフォーラムとして産学協力委員会を設定しています。

DXプラズマプロセス委員会では、以下のことを目指し、プラズマ材料科学×データサイエンス/DXに関連する各種テーマについての「研究会」や、プラズマ材料科学およびデータサイエンス/DXにおける産学協力に必要な初心者向けの講座の開催、HPを用いた情報共有などの活動を行います。

[1]　プラズマ材料科学のサイエンスと産業とにおけるデータサイエンス深化とそのDX

[2]　プラズマ材料科学×データサイエンス/DXを支えるデバイス製造技術・社会実装・それに関する知財

[3]　上記[1][2]を支える学術基盤の構築

DXプラズマプロセス委員会は、活発な議論のため、多数の各社のご参加を希望する次第です。企業各位におかれましては、プラズマ材料科学×データサイエンス/DXに深く関心を持たれている貴社の関係者にご紹介頂けますと幸いです。以下に会費及び会員の特典を記載いたします。下記のようにA会員は特典も多数ございますので、これまで153委員会でA会員であった企業各位や新規にご参加いただける企業の方々も、ぜひA会員をお選びいただければと存じます。当委員会へのご参加をお待ち申し上げます。

・産業界A会員：年会費 25万円（不課税）

1. 年4－6回の研究会への出席（委員＋2名）

 委員1名分の旅費を支給(所属会社から旅費が不支給の場合)

（年1回，代理出席者へも支給可）

2. 個別研究会（年1回，委員会経費で開催）

3. 産学共同テーマの国プロ等への応募助成

・産業界B会員：年会費 9万円（不課税）

1. 年4－6回の研究会への出席（委員のみ）

日本学術振興会　産学協力委員会　DXプラズマプロセス委員会

企業会員参加申込書

メール添付にてお送りください。

申し込み先：DXプラズマプロセス委員会　金子俊郎宛

email: kaneko@tohoku.ac.jp

審査を経てのご入会となります

申込日　　　　　年　　　月　　　日

貴社名：

代表者のご芳名：

会員種別：□A会員　□B会員　（ご希望に☑をお願いします）

ご連絡先

 email:

 電話: